

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成23年3月24日 (2011.3.24)

【公開番号】特開2009-187575(P2009-187575A)

【公開日】平成21年8月20日 (2009.8.20)

【年通号数】公開・登録公報2009-033

【出願番号】特願2009-98648(P2009-98648)

【国際特許分類】

G 0 6 F 9/54 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

H 0 4 N 5/93 (2006.01)

H 0 4 N 5/85 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 9/06 6 4 0 C

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

G 1 1 B 20/10 D

H 0 4 N 5/93 Z

H 0 4 N 5/85 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月7日 (2011.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

上記目的を達成するため、本発明に係る再生装置は、実行中のアプリケーションに連動させながらデジタルストリームを再生する再生装置であって、装填された記録媒体を読み出す読出し部と、ダウンロードしたファイルを格納したローカルストレージ部と、前記装填された記録媒体に記録されたファイルと、前記ローカルストレージ部に格納されたファイルとを組み合わせ、1つの仮想的な記録媒体として取り扱えるようにしたバーチャルファイルシステム部と、前記バーチャルファイルシステム部を介して読み出された仮想的な記録媒体に含まれるデジタルストリームを再生する再生制御エンジン部と、ワークメモリ上に読み出された前記仮想的な記録媒体に含まれるアプリケーションを実行する仮想マシンを有し、前記仮想的な記録媒体に含まれるタイトルの再生区間において、前記仮想的な記録媒体に含まれ、かつ当該タイトルに関連する管理情報に示されるアプリケーションの前記仮想マシン部による実行が可能となる生存区間が到来すれば、前記バーチャルファイルシステム部を介して前記仮想的な記録媒体に含まれるアプリケーションを前記ワークメモリに読み出して、前記仮想マシン部に実行させ、前記実行とともに、当該タイトルに関連する管理情報に示されるデジタルストリームの再生を、再生制御エンジン部に実行させるモジュール部とを備えることを特徴としている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

実行中のアプリケーションに連動させながらデジタルストリームを再生する再生装置であって、

装填された記録媒体を読み出す読出し部と、

ダウンロードしたファイルを格納したローカルストレージ部と、

前記装填された記録媒体に記録されたファイルと、前記ローカルストレージ部に格納されたファイルとを組み合わせ、1つの仮想的な記録媒体として取り扱えるようにしたバーチャルファイルシステム部と、

前記バーチャルファイルシステム部を介して読み出された仮想的な記録媒体に含まれるデジタルストリームを再生する再生制御エンジン部と、

ワークメモリ上に読み出された前記仮想的な記録媒体に含まれるアプリケーションを実行する仮想マシンを有し、前記仮想的な記録媒体に含まれるタイトルの再生区間において、前記仮想的な記録媒体に含まれ、かつ当該タイトルに関連する管理情報に示されるアプリケーションの前記仮想マシン部による実行が可能となる生存区間が到来すれば、前記バーチャルファイルシステム部を介して前記仮想的な記録媒体に含まれるアプリケーションを前記ワークメモリに読み出して、前記仮想マシン部の実行させ、前記実行とともに、当該タイトルに関連する管理情報に示されるデジタルストリームの再生を、再生制御エンジン部の実行させるモジュール部と

を備えることを特徴とする再生装置。

【請求項2】

ダウンロードしたファイルを格納したローカルストレージ部と、ワークメモリ上に読み出されたアプリケーションを実行する仮想マシン部と、デジタルストリームを再生する再生制御エンジン部とを有したコンピュータが読み込むことができるプログラムであって、

装填された記録媒体を読み出す第1のステップと、

前記装填された記録媒体に記録されたファイルと、前記ローカルストレージ部に格納されたファイルとを組み合わせ、1つの仮想的な記録媒体として取り扱えるようする第2のステップと、

前記第2のステップで取り扱えるようになった仮想的な記録媒体に含まれるタイトルの再生区間において、前記仮想的な記録媒体に含まれ、かつ当該タイトルに関連する管理情報に示されるアプリケーションの前記仮想マシン部による実行が可能となる生存区間が到来すれば、前記第2のステップで取り扱えるようになった仮想的な記録媒体に含まれるアプリケーションを前記ワークメモリに読み出して、前記仮想マシン部の実行させる第3のステップと、

前記仮想マシンによる実行とともに、当該タイトルに関連する管理情報に示されるデジタルストリームの再生を、再生制御エンジン部の実行させる第4のステップと

を前記コンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項3】

ダウンロードしたファイルを格納したローカルストレージ部と、ワークメモリ上に読み出されたアプリケーションを実行する仮想マシン部と、デジタルストリームを再生する再生制御エンジン部とを有したコンピュータに対する再生方法であって、

装填された記録媒体を読み出す第1のステップと、

前記装填された記録媒体に記録されたファイルと、前記ローカルストレージ部に格納されたファイルとを組み合わせ、1つの仮想的な記録媒体として取り扱えるようする第2のステップと、

前記第2のステップで取り扱えるようになった仮想的な記録媒体に含まれるタイトルの再生区間において、前記仮想的な記録媒体に含まれ、かつ当該タイトルに関連する管理情報に示されるアプリケーションの前記仮想マシン部による実行が可能となる生存区間が到来すれば、前記第2のステップで取り扱えるようになった仮想的な記録媒体に含まれるアプリケーションを前記ワークメモリに読み出して、前記仮想マシン部の実行させる第3のステップと、

前記仮想マシンによる実行とともに、当該タイトルに関連する管理情報に示されるデジ

タルストリームの再生を、再生制御エンジン部に実行させる第４のステップと
を前記コンピュータに実行させることを特徴とする再生方法。